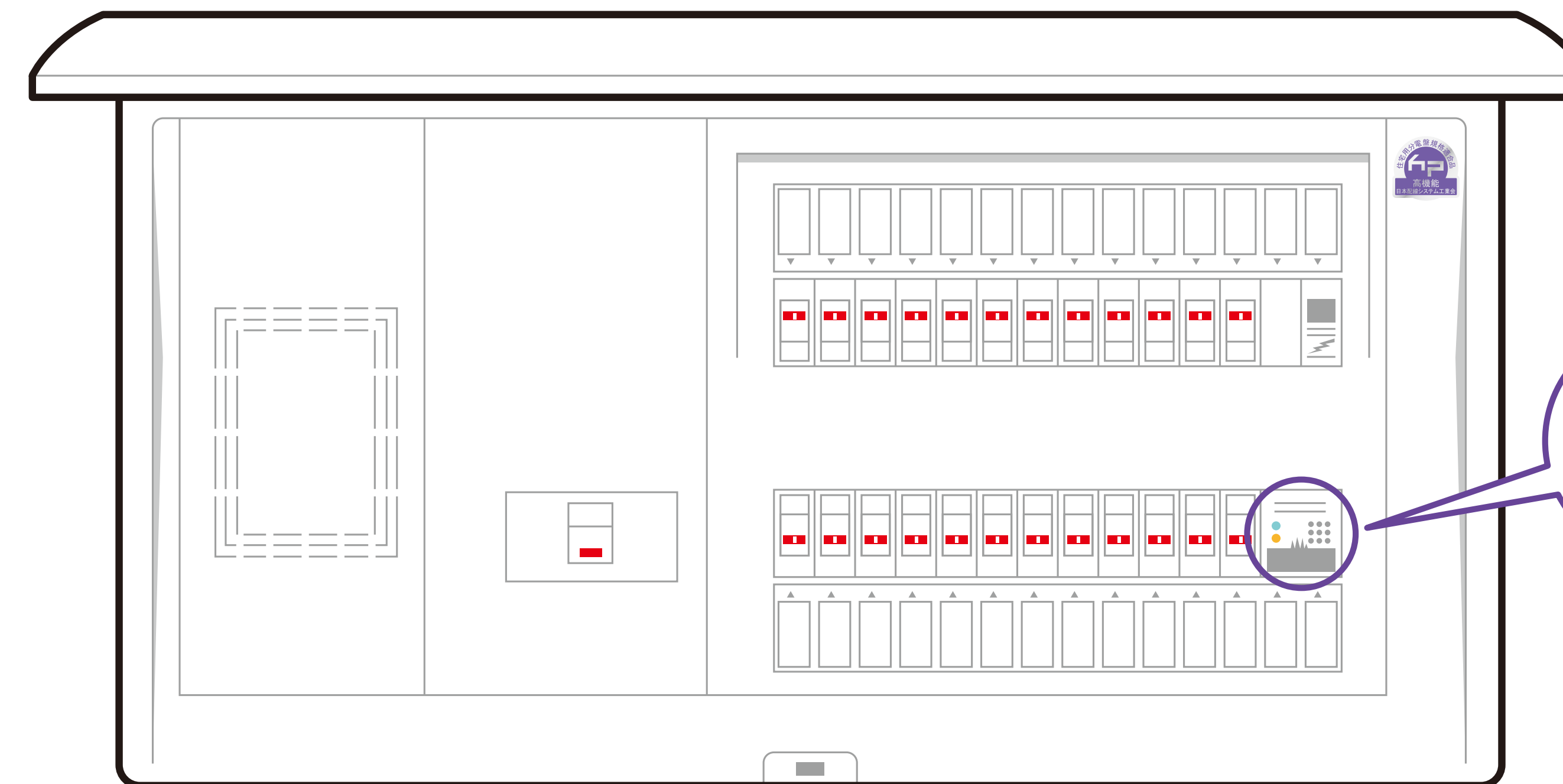


感震機能付住宅用分電盤をおすすめします!

巨大地震発生時、二次災害としての「通電火災」が危惧されています。その対策に有効とされているのが住宅用分電盤の感震装置です。震度5以上の地震が発生したとき、ランプ、ブザー、音声などで警報を発し、電気を安全に遮断します。



■ 感震装置のはたらき

基本動作

地震検知後、3分が経過すると主幹漏電ブレーカを自動遮断します。

地震検知後、3分以内に停電が発生した場合

復電直後に主幹漏電ブレーカを自動遮断します。

停電発生後に地震を検知した場合

停電後8秒以内は地震を検知することができます。その場合、復電直後に主幹漏電ブレーカを自動遮断します。

地震検知後3分以内に安全確認ができた場合

地震検知後3分以内にリセット操作を行うと、主幹漏電ブレーカは自動遮断されず通常状態に戻ります。

